

【調査票】

平成23年度 金沢区民意調査

ご記入・ご協力をお願い

区民の皆様におかれましては、日頃から金沢区政に、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

金沢区では、『「海と緑のハーモニータウン金沢」を区民との協働で「優しさと思いやり」あふれるまちにします。』を基本目標として、様々な施策を進めているところですが、区民の皆様により満足いただける区政を進めていくために、皆様の区政に対するお考えや、日常生活などについてのご意見・ご要望を伺い、今後とも、より住みやすい金沢区づくりに向けた基礎資料とするために「平成23年度金沢区民意調査」を実施することといたしました。

本調査の対象者につきましては、金沢区内にお住まいの方の中から無作為に3,000人を選ばせていただいたところ、あなた様をその1人としてお願いすることになりました。

つきましては、調査票を送付させていただきますので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、本調査は無記名にて実施させていただき、調査結果につきましても統計的に処理いたしますので、調査にご協力くださいました個人の氏名や回答が公表されることは一切ございません。ご自身のご意見に一番あてはまる回答を本調査票に直接ご記入ください。よろしくお願いいたします。

《ご記入に際してのお願い》

- 1 調査票には、封筒のあて先にお名前を書かせていただいたご本人がお答えください。また、諸般の理由により、ご本人が調査票へご記入ができない場合につきましては、代理の方が、あて先にお名前を書かせていただいたご本人のご意見を伺い、調査票に代書していただけますようお願いいたします。
- 2 お答えは、あてはまる番号に○印をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、その内容を（ ）内に具体的にご記入ください。
- 3 質問ごとに（○は1つ）（○は3つまで）（○はいくつでも）など答え方が指定されています。また、ご回答をしていただく方が限定される場合がありますので、お間違えないようお願いいたします。
- 4 回答に迷う場合は、ご自身のご意見にできるだけ近いものを選ぶようお願いいたします。

ご記入いただきましたこの調査票は、同封の返信用封筒に入れて、7月22日(金)までにご投函ください。(切手は不要です。また、お名前のご記入は不要です。)

■この調査に関するご質問等は、下記までお願いいたします。

横浜市 金沢区役所 区政推進課
〒236-0021 横浜市金沢区泥亀2-9-1
月曜日～金曜日 8:45～17:15
電話：045-788-7726（直通）
FAX：045-786-4887
E-mail：kz-chousa@city.yokohama.jp

お住まいの地域や日常生活についておたずねします

問1 あなたは、今のお住まいの場所にいつごろから住んでいらっしゃいますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 昭和36年(1961年)以前 | 2 昭和37年(1962年)～昭和46年(1971年) |
| 3 昭和47年(1972年)～昭和56年(1981年) | 4 昭和57年(1982年)～平成3年(1991年) |
| 5 平成4年(1992年)～平成13年(2001年) | 6 平成14年(2002年)～平成18年(2006年) |
| 7 平成19年(2007年)以降 | |

問2 あなたが、今のお住まいの場所を選ばれた理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|----------------------|---------|
| 1 家から最寄駅までの交通の便 | 2 最寄駅から通勤・通学先までの交通の便 | 3 自然環境 |
| 4 教育環境 | 5 住宅地そのものの環境 | 6 買い物の便 |
| 7 福祉・医療施設の便 | 8 生まれたときから住んでいる | 9 家庭の事情 |
| 10 その他() | | |

問3 あなたがお住まいの場所から最寄駅までの交通機関は何ですか。(○は1つ)
また、お住まいの場所から最寄駅までは何分くらいかかりますか。

- | | | | |
|--------|-------|----------|---|
| 1 徒歩 | 2 自転車 | 3 バイク | 分 |
| 4 自家用車 | 5 バス | 6 その他() | |

問4 あなたは、今のお住まいの場所の「住みごち」をどうお感じになりますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|----------|-------------|
| 1 住みよい | 2 まあ住みよい | 3 あまり住みよくない |
| 4 住みにくい | 5 わからない | |

問5 (問4で1～4のいずれかをお答えの方に) そのように回答された理由は何ですか。
(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------|----------------------|---------|
| 1 家から最寄駅までの交通の便 | 2 最寄駅から通勤・通学先までの交通の便 | 3 自然環境 |
| 4 教育環境 | 5 住宅地そのものの環境 | 6 買い物の便 |
| 7 福祉・医療施設の便 | 8 その他() | |

問6 あなたは、これからも今のお住まいの場所に住み続けるお気持ちですか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|------------|-----------|
| 1 住み続ける | 2 たぶん住み続ける | 3 たぶん移転する |
| 4 移転する | 5 わからない | |

問7 あなたがお住まいの地域の暮らしやすさについて伺います。次の1～23の項目それぞれについて、「1 そう思う」から「5 そう思わない」までの中から1つを選び、○印をつけてください。(それぞれ○は1つ)

そう
思う
ど
ちら
か
と
い
う
と
ど
ちら
か
と
い
え
ない
ど
ちら
か
と
い
う
と
ど
ちら
か
と
い
え
ない
そ
う
思
わ
な
い

【まちなみや環境に関して】

- 1 近所の道路は、子どもや高齢者でも歩きやすい 1…2…3…4…5
- 2 坂道や階段などが少なく、移動しやすい 1…2…3…4…5
- 3 家々の植栽や街路樹などに緑が多く、気持ちが良い 1…2…3…4…5
- 4 周辺が静かでよい 1…2…3…4…5
- 5 緑地や水辺があり、自然が豊かでよい 1…2…3…4…5

【施設や交通の便等に関して】

- 6 誰もがゆったりと過ごせる公園がある 1…2…3…4…5
- 7 家から最寄駅までの交通の便がよい 1…2…3…4…5
- 8 最寄駅から通学・通勤先までの交通の便がよい 1…2…3…4…5
- 9 病院や診療所などの医療機関が近くて利用しやすい 1…2…3…4…5
- 10 日常の買い物が便利でよい 1…2…3…4…5
- 11 保育所や幼稚園などが近くて利用しやすい 1…2…3…4…5
- 12 学校や図書館などが近くて学習環境が良い 1…2…3…4…5
- 13 高齢者や障害者のための施設が近くて利用しやすい 1…2…3…4…5

【地域の住民に関して】

- 14 近所には顔なじみの住民が多いほうだ 1…2…3…4…5
- 15 住民の転入や転出が多い町だ 1…2…3…4…5
- 16 ごみ出しやペットのふんの始末など、マナーを守る人が多い . . . 1…2…3…4…5
- 17 高齢者が多く、若者や子どもが少ない 1…2…3…4…5
- 18 困ったときは互いに支えあう雰囲気がある 1…2…3…4…5
- 19 地域の中に中学生や高校生が過ごせる場所がある 1…2…3…4…5
- 20 防災や防犯の取組が活発である 1…2…3…4…5
- 21 最近、空き家が増えて、防犯上心配である 1…2…3…4…5

【住まいに関して】

- 22 家賃や建て替えなどの問題がなく、安心して住み続けられる . . . 1…2…3…4…5
- 23 自宅はスロープやエレベーターなどバリアフリー対応している . . . 1…2…3…4…5

問8 あなたは、近頃、ご自分やご家族の生活のことで心配ごとや困っていることがありますか。左の欄から上位3つを選んで右の該当する欄に記入してください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 自分の病気や老後のこと | 2 家族の健康や生活上の問題 |
| 3 失業・倒産や収入が減ること | 4 仕事や職場のこと |
| 5 景気や生活費のこと | 6 子どもの保育や教育のこと |
| 7 家族や親戚の介護のこと | 8 近隣からの悪臭・騒音 |
| 9 環境問題のこと | 10 事故・災害のこと |
| 11 犯罪や防犯のこと | 12 住宅のこと |
| 13 その他() | |
| 14 心配ごとや困っていることはない | |

第1位

第2位

第3位

問9 あなたが日常生活を送っているなかで、行政に特に力を入れてほしいと思う施策は何ですか。左の欄から上位3つを選んで右の該当する欄に記入してください。

- | |
|--------------------------|
| 1 防災・災害対策 |
| 2 防犯対策 |
| 3 交通安全対策 |
| 4 幹線道路や身近な道路の整備 |
| 5 駐輪場整備や放置自転車等対策 |
| 6 緑の保全や公園の整備 |
| 7 史跡や歴史的建造物の保全 |
| 8 高齢者や障害者が安心して暮らすためのサービス |
| 9 子どもを安心して産み育てるためのサービス |
| 10 健康で元気に生活するためのサービス |
| 11 市民活動を行うための施設や情報提供 |
| 12 スポーツを行うための施設や情報提供 |
| 13 文化・芸術活動を行うための施設や情報提供 |
| 14 ごみの減量化対策や収集 |
| 15 地球温暖化の対策 |
| 16 その他() |

第1位

第2位

第3位

問 10 あなたは、最近の社会や人とのつきあい方など、1～10 のことがらについて、どのよう
にお考えですか。(それぞれ○は1つ)

1 人とのつきあい方	<ul style="list-style-type: none"> 1 気のあった人とだけつき合えばよい 2 いろいろな価値観や世代の人とつき合いたい 3 どちらともいえない 4 わからない
2 知人が困っているとき	<ul style="list-style-type: none"> 1 困ったときはお互いさまの意識で、自分が可能な範囲で手助けする 2 困ったときでも、できるだけ本人や家族等で解決すべきだ 3 どちらともいえない 4 わからない
3 経済的に困っているとき	<ul style="list-style-type: none"> 1 家族や親族に頼む 2 専門家や公的な相談機関に相談する 3 他の人に相談したくない 4 わからない
4 住みやすいと思う地域	<ul style="list-style-type: none"> 1 お互いに干渉せず、わずらわしくない地域 2 人と人がざっくばらんな関係で、人づきあいの多い地域 3 どちらともいえない 4 わからない
5 信頼感	<ul style="list-style-type: none"> 1 一般的に人は信頼できる 2 人は信頼できるとは限らない 3 どちらともいえない 4 わからない
6 自分の居場所	<ul style="list-style-type: none"> 1 安心して自分を素直に出せる場所や仲間がいる 2 安心して自分を素直に出せる場所や仲間はいない 3 どちらともいえない 4 わからない
7 自分自身の評価	<ul style="list-style-type: none"> 1 自分を頼りにしてくれている人がいる 2 自分を頼りにしてくれている人はいない 3 どちらともいえない 4 わからない
8 現代の社会	<ul style="list-style-type: none"> 1 自分が努力すれば報われる(評価される)社会だと思う 2 自分が努力しても報われない(評価されない)社会だと思う 3 どちらともいえない 4 わからない
9 役所への信頼	<ul style="list-style-type: none"> 1 役所は、頼りになる存在だ 2 役所は、頼りにならない 3 どちらともいえない 4 わからない
10 社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> 1 自分は何らかの形で、積極的に社会貢献したい 2 自分の生活を大事にし、社会貢献は考えない 3 どちらともいえない 4 わからない

行政サービスについておたずねします

問 11 今後の行政サービスの在り方について、次のような意見がありますが、あなたはどちらの意見に近いですか。(○はそれぞれ1つ)

(ア) 行政の役割

- A 行政は、費用対効果の低いサービスを縮小する。
 B 費用対効果が低くても、行政には継続すべきサービスがある。

1 Aに近い 2 Bに近い 3 どちらともいえない 4 わからない

(イ) サービス水準

- A 行政サービスの水準が多少低下しても、税などの住民負担は軽いほうがよい。
 B 行政サービスの水準は上げて欲しいが、負担が増えるようなら現在と同じ程度でよい。
 C 多少負担が増えても行政サービスの水準を上げて欲しい。

1 Aに近い 2 Bに近い 3 Cに近い 4 どちらともいえない 5 わからない

※平成22年度横浜市民意識調査と同じ表現で設問しています。

問 12 次のような活動に対して、個人や家族、自治会・町内会、公益的団体、民間事業者、行政のうち、どこが主体となって取り組むことが良いと思いますか。(○は1つ)

項 目		個人 家族	自治会 町内会	NPO、社会 福祉協議 会等の公 益的団体	民間 事業 者	行政
日常 生活	1 気軽に行ける交流スペースづくり	1	2	3	4	5
	2 見守りネットワークづくり	1	2	3	4	5
	3 日常生活の困りごとの相談	1	2	3	4	5
	4 日常生活(掃除、食事など)の手伝い	1	2	3	4	5
	5 買い物の手伝い	1	2	3	4	5
	6 ごみ出しの手伝い	1	2	3	4	5
	7 外出の介助(車での送迎を含む)	1	2	3	4	5
	8 新たなボランティア活動の担い手の発掘・育	1	2	3	4	5
子 ども	9 近所の子どもの見守りや預かったりすること	1	2	3	4	5
	10 親子で集える交流の場づくり	1	2	3	4	5
防災・ 防犯	11 災害時における高齢者等の安否確認	1	2	3	4	5
	12 災害時における高齢者等の避難の手助け	1	2	3	4	5
	13 防犯パトロールの実施	1	2	3	4	5
ごみ 環境	14 ごみの減量化対策の実施	1	2	3	4	5
	15 身近な道路の清掃	1	2	3	4	5
	16 地球温暖化対策の実施	1	2	3	4	5
	17 省エネルギーの実践	1	2	3	4	5

問 13 次のような活動に対して、あなたの活動経験などについて伺います。(○は1つ)

項 目		行っている	今後、行いたい	行っていない
日常生活	1 気軽に行ける交流スペースづくり	1	2	3
	2 見守りネットワークづくり	1	2	3
	3 日常生活の困りごとの相談	1	2	3
	4 日常生活(掃除、食事など)の手伝い	1	2	3
	5 買い物の手伝い	1	2	3
	6 ごみ出しの手伝い	1	2	3
	7 外出の介助(車での送迎を含む)	1	2	3
	8 新たなボランティア活動の担い手の発掘・育成	1	2	3
子ども	9 近所の子どもの見守りや預かたりすること	1	2	3
	10 親子で集える交流の場づくり	1	2	3
防災・防犯	11 災害時における高齢者等の安否確認	1	2	3
	12 災害時における高齢者等の避難の手助け	1	2	3
	13 防犯パトロールの実施	1	2	3
ごみ環境	14 ごみの減量化対策の実施	1	2	3
	15 身近な道路の清掃	1	2	3
	16 地球温暖化対策の実施	1	2	3
	17 省エネルギーの実践	1	2	3

問 14 金沢区が提供している行政サービスに対して意見を述べようとした場合、どのような方法を選ばれますか。(○はいくつでも)

1 自治会・町内会を通じて伝える	2 各種団体を通じて伝える
3 市会(議員を含む)を通じて伝える	4 区役所の窓口に行き直接伝える
5 区役所へ手紙・FAXをだす	6 区役所へ電話をする
7 区役所へeメールをだす	
8 新しい仕組みが必要()	
9 その他()	

防災・防犯についておたずねします

問 15 あなたのお住まいの地域は安心して暮らせるところだと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| 1 とても安心 | 2 まあ安心 | 3 普通 |
| 4 やや安心できない | 5 安心できない | 6 よくわからない |

問 16 (問 15 で 4 もしくは 5 とお答えの方に) 安心できない理由は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 災害が心配だから | 2 犯罪が心配だから |
| 3 その他() | |

問 17 大地震が起きたときに特に心配なことをお知らせください。

左の欄から上位3つを選んで右の該当する欄に記入してください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 水道や電気などライフラインの停止 | 2 家族・知人の安否 |
| 3 家屋の倒壊損傷 | 4 食料品、生活用品の確保 |
| 5 火災の発生 | 6 交通機関のまひ、帰宅困難になること |
| 7 家具の転倒 | 8 避難場所までの経路の安全性 |
| 9 持病があること | 10 災害情報の入手 |
| 11 地割れ・土砂崩れ・地すべりなど | 12 治安の悪化 |
| 13 ペットの避難に関すること | 14 液状化による被害 |
| 15 津波による被害 | 16 自力避難に関すること |
| 17 その他() | |
| 18 特に心配はない | |

第1位

第2位

第3位

問 18 あなたは、大地震などの災害に備えて、どのような準備をしていますか。

(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------------|-----------------|--------|
| 1 食料や飲料水 | 2 携帯トイレ(パケットイレ) | 3 懐中電灯 |
| 4 携帯ラジオ | 5 非常ベル・笛 | 6 現金 |
| 7 救急用品 | 8 ペットの避難用品 | 9 消火器 |
| 10 その他() | | |
| 11 大地震に対して備えはしていない | | |

問 19 あなたは、大地震に対してご自宅でどのような対策をしていますか。(〇はいくつでも)

- 1 家具の転倒防止
- 2 ガラスの飛散防止
- 3 地震に強い家に建て替え、住み替え
- 4 耐震診断や耐震補強の実施
- 5 その他()
- 6 特に何もしていない

問 20 家族で防災について、どのような話し合いをされていますか。(〇はいくつでも)

- 1 家族との連絡方法や待ち合わせ場所の確認
- 2 通勤・通学先からの帰宅ルートの確認
- 3 避難場所の確認
- 4 家のなかの危険箇所の確認
- 5 その他()
- 6 話し合いをしていない

問 21 あなたが、日常、不安に感じている犯罪は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 空き巣
- 2 ひったくり
- 3 自転車盗・オートバイ盗
- 4 車上ねらい
- 5 振り込め詐欺
- 6 不審者による子どもへの接触・連れ回し
- 7 その他()
- 8 特に不安に感じる犯罪はない

平成 23 年 6 月 1 日から全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられました

問 22 あなたのお住まいにはすでに住宅用火災警報器を設置していますか(アパート、マンションなどにお住みの方で自動火災報知設備が設置されている場合や、警備保障会社に火災通報の契約をされている方は「1」を選択してください)。(○は1つ)

1 設置している

2 設置していない

問 23 (問 22 で 2 とお答えの方に) 設置していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 近々設置の予定がある

2 設置が義務化されていることを知らなかった

3 設置の費用負担が大きい

4 購入方法がわからない

5 自分で取り付けることができない

6 借家のため自分で設置してよいのかわからない(管理者がつけてくれない)

7 効果があるとは思わない

8 その他()

平成 27 年(2015 年)には、金沢区民の 4 人に 1 人に当たる 5 万 5 千人が 65 歳以上の高齢者になると予測されています。高齢者が身近な地域において活動的な生活を送ることが、これからの地域社会の活力になると考えられています。

問 24 今後、地域の支えあいを推進していくために、区民・事業者・行政などが共に取り組んでいくものとして、どのようなことが重要だと思いますか。(○は3つまで)

- 1 誰もが身近な地域で活動できる機会を促進すること
- 2 身近な地域で子どもから高齢者までが参加できる取り組みを行うこと
- 3 福祉・保健に関する情報を、いろいろな方法で判りやすく提供すること
- 4 身近な人や場所で相談できる環境を整えること
- 5 ボランティア団体への支援や連携により、身近な福祉・保健に関する活動を充実すること
- 6 福祉や保健に関する十分な知識や技術を持った人材を育成すること
- 7 福祉活動に対する、区民の意識や理解を深めること
- 8 災害発生時に、自力での避難が困難な人を援助すること
- 9 その他()

問 25 日頃から健康のために心がけていることはありますか。(○はいくつでも)

- 1 定期的に運動をするように心がけている
- 2 規則正しい食生活を心がけている
- 3 十分な睡眠を心がけている
- 4 余暇を楽しむなど心のゆとりを心がけている
- 5 健康づくりのためのグループ活動に参加している
- 6 健康診断・がん検診を受けている
- 7 禁煙をしている
- 8 歯を守るために、定期的に歯科に通院している
- 9 その他()
- 10 今後は心がけていきたい
- 11 特に心がけていることはない

問 26 60 歳以上の方におたずねします。近年、高齢化が進んでいます。高齢者の皆様が健康でいきいきとした暮らしを続けるために必要だと思うことに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 介護保険制度についての情報提供
- 2 隣近所で助け合える支えあいの仕組みづくり
- 3 保健師等による相談・家庭訪問等
- 4 身近なところで、交流・趣味活動などが楽しめる拠点づくり
- 5 介護予防に関する情報提供、講習会等の開催
- 6 高齢者が地域活動やボランティアに気軽に参加できる仕組みづくり
- 7 高齢者が子どもや若い人と交流できる事業やイベント
- 8 その他()
- 9 特に必要と思うことはない

「G30」に続く「ヨコハマ3R夢(スリム)プラン」では、平成 21 年度を基準に、ごみと資源の総排出量を、平成 25 年度に3%以上、平成 37 年度に 10%以上削減するとともに、ごみ処理に伴う温室効果ガスの排出量を、平成 25 年度に 10%以上、平成 37 年度に 50%以上削減することを目指しています。

問 27 あなたのご家庭では環境モデル都市横浜の実現に向け、ごみと資源の排出量を減らすために気をつけていることはありますか。(○はいくつでも)

- 1 積極的に再生品や中古品を購入している
- 2 食品残さ(食べ残しや調理くず)が少なくなるように工夫している
- 3 生ごみは、十分に水分を切ってから捨てている
- 4 電気式生ごみ処理機や生ごみコンポスト容器などを使用し、生ごみをたい肥化している
- 5 買い物には、マイバッグ(買い物袋)を持参している
- 6 割り箸を断り、マイ箸を使用している
- 7 マイボトル(水筒)やマイカップを使用し、飲料容器や紙コップの利用を減らしている
- 8 余分に物を買わないようにしている
- 9 使い捨て商品よりも、詰め替え商品を選んでいる
- 10 過剰包装は断るようになっている
- 11 その他()
- 12 特に何もしていない

横浜市では、市民の方の力を借りて、道路や公園の清掃や地域活動など様々な取組を行っています。

問 28 行政が行っている次の活動や制度などについてご存知ですか。(○は1つ)

名称	名前も何をするのかも知っている	名前は知っているが、何をするのかは知らない	知らない
1 ハマロードサポーター	1	2	3
2 公園愛護会	1	2	3
3 青少年指導員	1	2	3
4 地域包括支援センター	1	2	3
5 金沢区地域福祉保健計画	1	2	3

最後にあなたご自身のことについておたずねします

F1 あなたの性別（○は1つ）

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

F2 あなたの年齢（○は1つ）

- | | | | |
|-----------|---------|--------|--------|
| 1 20歳代 | 2 30歳代 | 3 40歳代 | 4 50歳代 |
| 5 60歳～74歳 | 6 75歳以上 | | |

F3 あなたのお住まいの形態（○は1つ）

- | | |
|----------|--------------------|
| 1 持家一戸建て | 2 持家共同住宅(分譲マンション等) |
| 3 賃貸一戸建て | 4 賃貸共同住宅(賃貸マンション等) |
| 5 社宅・寮等 | 6 その他() |

F4 あなたの家族形態（同居している方のみ）（○は1つ）

- | | | | |
|----------|--------|------------|----------------|
| 1 ひとり暮らし | 2 夫婦のみ | 3 親と子(二世帯) | 4 祖父母と親と子(三世帯) |
| 5 その他() | | | |

F5 あなたの現在の職業（○は1つ）

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 自営業(弁護士・医師等も含む) | 2 会社員(公務員・団体職員等も含む) |
| 3 パート・アルバイト | 4 学生 |
| 5 家事専従 | 6 内職 |
| 7 無職 | 8 その他() |

F6 (F5で1～3のいずれかをお答えの方に) あなたの通勤場所（○は1つ）

- | | |
|---------|----------|
| 1 自宅 | 2 同一町内 |
| 3 金沢区内 | 4 横浜市内 |
| 5 横須賀市内 | 6 県内他市 |
| 7 東京都内 | 8 その他() |

F7 あなたのお住まいの町（○は1つ）

【あ行】	1 朝比奈町	2 海の公園	3 大川
	4 乙舳町		
【か行】	5 片吹	6 金沢町	7 釜利谷町
	8 釜利谷西一丁目～三丁目	9 釜利谷西四丁目～六丁目	10 釜利谷東一丁目～四丁目
	11 釜利谷東五丁目～八丁目	12 釜利谷南一丁目～四丁目	
【さ行】	13 幸浦一丁目・二丁目	14 柴町	15 昭和町
	16 白帆	17 洲崎町	18 瀬戸
【た行】	19 大道一丁目・二丁目	20 高舟台一丁目・二丁目	21 泥亀一丁目
	22 泥亀二丁目	23 寺前一丁目・二丁目	24 富岡西一丁目・二丁目
	25 富岡西三丁目～五丁目	26 富岡西六丁目	27 富岡西七丁目
	28 富岡東一丁目	29 富岡東二丁目	30 富岡東三丁目～六丁目
	31 鳥浜町		
【な行】	32 長浜	33 長浜一丁目・二丁目	34 並木一丁目～三丁目
	35 西柴一丁目～四丁目	36 能見台一丁目～六丁目	37 能見台通
	38 能見台東	39 能見台森	40 野島町
【は行】	41 八景島	42 東朝比奈一丁目～三丁目	43 平潟町
	44 福浦一丁目～三丁目	45 堀口	
【ま行】	46 町屋町	47 みず木町	48 六浦町
	49 六浦一丁目～三丁目	50 六浦四丁目・五丁目	51 六浦東一丁目～三丁目
	52 六浦南一丁目～五丁目		
【や行】	53 谷津町	54 柳町	

F8 金沢区政に対するご意見やご提案などございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートはこれで終わりです。長い時間、ご協力いただきましてありがとうございました。
ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

7月22日(金)までにご投函いただきますようお願いいたします。

平成 23 年度金沢区民意識調査結果報告書

平成 23 年 12 月

発 行 : 横浜市金沢区役所区政推進課
〒236-0021
横浜市金沢区泥亀 2-9-1
電 話 : 045-788-7726
FAX : 045-786-4887

調査実施 : 株式会社 地域環境計画